

令和元年度 群馬大学教員免許状更新講習(冬期) 受講案内(講習の手引)

1. 受講受付

(1) 受付手続き

- ① 受講者は講習日ごとに受付をしてください。
- ② 初回の受付の際には、講習の全日程が記載されている受講票(受付サービスからご自身でダウンロード・印刷)と顔写真付き身分証明書(運転免許証、職員証等)を提示してください(顔写真付き身分証明書がない場合は、任意の様式に写真を貼付し、校長等の証明を受けた身分証明書を用意してください)。
- ③ 講習ごとに1列にお並びください。受付担当者が確認を行い受講票に受付済印を押印しますので、これを受け取り指定された教室へ入室してください。
- ④ 2回目以降は、受講票のみを提示してください。

(2) 受付場所

教育学部 C 棟ホール(6 ページの案内図参照)で行います。

(3) 受付時間

午前 8 時 40 分から午前 9 時 10 分までです。時間に余裕を持ってお越しください。

2. 使用教室及び座席

(1) 使用教室

- ① 講習を行う教室は受講票に記載されています。
- ② 教室の温度設定は講師がこまめに行いますが、座席によって室温に差が出るため、各自で温度調節ができる服装でご参加ください。
- ③ 教室によっては机と椅子が固定されている場合や、椅子が硬いことがあります。各自で座布団や膝掛けなどをご用意ください。

(2) 座席

自由席としますので、教室に入ったら空いているところにご着席ください。担当講師から座席移動の指示がありましたらご協力ください。

(3) 使用教室の変更

使用教室は都合により変更することがあります。

3. 講習の日程

1 日の講習時間・標準的な時間割は次のとおりです。講習内容により変更することがあります。

- オリエンテーション: 9:20~9:30(10 分間)
- 1 時限目: 9:30~10:45(75 分間)
- 2 時限目: 10:55~12:10(75 分間)
- 3 時限目: 13:10~14:25(75 分間)
- 4 時限目: 14:35~15:50(75 分間)
- 履修認定試験: 16:00~16:50(50 分間)
- 受講者評価書記入: 16:50~17:00(10 分間)

4. 履修認定試験

- (1) 各講習の終わり(必修講習は各日の午前と午後、両方の受験が必要)に行います。受験に際しては毎回、受講票

と身分証明書を机の上に置いてください。

(2) 評価基準は次のとおりです。S から C までは認定、F は不認定です。

S	90～100 点	当該事項の到達目標の内容をほぼ完全に理解し、説明できるものと認められる。
A	80～89 点	当該事項の到達目標の内容を十分に理解し、説明できるものと認められる。
B	70～79 点	当該事項の到達目標の基幹部分は理解し、説明できるものと認められる。
C	60～69 点	当該事項の到達目標のうち、最低限の部分は理解し、説明できるものと認められる。
F	0～59 点	当該事項の到達目標に及ばない。

5. 欠席及び遅刻の取扱い

(1) 講習の開始は原則として午前 9 時 20 分です。遅刻者の受付は、特別な事情がない限り講習開始後 30 分までです。それ以降は欠席とし、当該講習の履修認定が受けられませんので注意してください。

(2) 当日遅刻が見込まれる場合は、「13. 連絡先」までご連絡ください。

6. 講習のキャンセル

(1) 講習をキャンセル又はやむを得ず欠席する場合は、講習の前日までに通信記録が確認できるメール又は FAX にて、受講者 ID、氏名、講習名、辞退理由を連絡してください。

(2) 受講料は原則として返還しませんが、以下の事由の場合は所定の返還請求手続きにより、受講料から返還に要する振込手数料を控除した額を返還します。返還請求手続きを行う際は、受講料を納付したことが確認できる書類が必要となりますので、お手元に保管してください。

- ① 自然災害等による交通遮断のため、講習を受講できない場合。
- ② 本務校の業務のため、講習を受講できない場合。
- ③ 受講者又は近親者の死傷病又は自然災害等による罹災のため、講習を受講できない場合。

(3) 講習当日のキャンセル連絡及び無断キャンセルの場合は、いかなる理由であっても受講料は返還しません。

7. 受講に際しての留意事項

各講習に必要なテキスト、持参するもの、準備しておくこと等は、4～5 ページ及びホームページに掲載のシラバスをご確認の上、忘れずに準備してください。

8. 受講者評価の実施

各講習の終了後、受講した講習の評価を行っていただきますのでご協力ください。

9. 気象状況等による講習中止等の措置

(1) 講習の中止

次のいずれの場合も本学で協議のうえ、講習の中止を決定します。

- ① 講習当日、群馬県前橋市に暴風警報、暴風雪警報、大雪警報又は特別警報(大雨、暴風、大雪等の全ての特別警報)(以下「警報等」という。)が発表又は予測された場合。なお、午前 7 時までに警報等が解除された場合は、平常どおり開講します。
- ② 急病や怪我又は自然災害等による交通遮断により、講師が出勤不能となった場合。

(2) 講習開始時刻の繰り下げ

自然災害等の影響による受講者の出席状況並びに講師の出勤状況により、開始時刻を 1 時間繰り下げて講習を実施する場合があります。

(3) 講習中止等の通知

(1) 及び(2)のいずれの場合も、受付への掲示及びメールで通知するとともに受付サービスの「お知らせ」に掲載しま

す。中止により受講できなかった場合の受講料の返還については、後日お知らせします。

10. 修了(履修)証明書

- (1) 30 時間(必修 6 時間、選択必修 6 時間、選択 18 時間)の課程のすべてを履修した場合には「修了証明書」が、課程の一部を履修した場合には「履修証明書」が発行・送付されます。
- (2) 発行時期は 1 月中旬を予定しています。

11. 更新講習修了確認又は有効期間更新のための申請

- (1) 修了確認期限又は有効期間満了日の 2 ヶ月前までに、修了証明書(又は合わせて 30 時間以上の履修証明書のセット)を添付して、免許管理者(各都道府県の教育委員会等)に教員免許状更新講習修了確認申請を行ってください。
- (2) この申請を行わないと、講習を受講していても免許状は更新されません。手続きの詳細については、申請する予定の免許管理者にお問い合わせください。

12. その他の連絡事項

(1) 駐車場

- ① 受講者が利用できる駐車場は、案内図(6 ページ参照: P5・P8・P10)をご覧ください。当日は混雑が予想されますので、時間に余裕をもってお越しください。
- ② 事故防止のため、進行方向を守り必ず枠線内に駐車してください。入構許可証をダッシュボードの見やすい場所に掲示してください。

(2) 公共交通機関

土曜日・日曜日は公共交通機関(路線バス)の便数が若干少なくなりますので、ご注意ください。

(3) 西門の一時開放

12 月 21 日(土)・22 日(日)は荒牧キャンパス西門が閉鎖しており、西門からの入退場はできません。ただし、昼食時及び帰宅時の混雑緩和のため、12 時から 18 時の間は西門を開放します。

(4) 昼食

昼食は各自用意してください(飲食に伴うゴミは必ず持ち帰ってください)。12 月 25(水)～27 日(金)は大学会館の学生食堂(あらかさ)が利用できます。昼食時に自家用車で外出された場合、お戻りの際に駐車できる場所が会場から遠くなる可能性がありますので、ご注意ください。

- (5) その他、不明な点は「13. 連絡先」へお問い合わせください。

13. 連絡先

群馬大学教育学部免許状更新講習支援担当

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4丁目2番地(荒牧キャンパス)

電話: 027-220-7221・7396

FAX: 027-220-7240

メール: koushininfo@jimu.gunma-u.ac.jp

ホームページ: <http://www.gunma-u.ac.jp/koushin>

受付時間: 平日(月～金)9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

令和元年度 群馬大学教員免許状更新講習(冬期) テキスト・持参するもの・準備しておくこと

- ★ 受講票・写真付き身分証明書・ノート・筆記用具を必ず持参してください。
- ★ 「テキスト・持参するもの」欄に記載してあるものは、必ず持参してください(ホームページにあるシラバスの記載事項と重複している場合もあります)。
- ★ 下表に記載のない講習についても、参考文献等をホームページ掲載のシラバスで確認してください。
- ★ 教室によって、椅子が硬い場合やエアコンの効きに差が出ることがあります。座布団や膝掛け・上着など、各自で温度調節ができる服装でご参加ください。

No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト・参考文献	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
1	最新の教育事情【必修】	12月21日	音山 若穂 (大学院教育学研究科教授) 大島 みずき (大学院教育学研究科准教授)	当日資料を配付します。	筆記具。	
2	いじめ予防・学力向上のための包括的アプローチの実際【選択必修】	12月22日	懸川 武史 (大学院教育学研究科教授)	当日資料を配付します。	筆記具。	所属する学校コミュニティにおけるいじめ・不登校問題及び児童生徒の学力形成の実態を把握願います。2学期以降、学校コミュニティにおける実践を検討している方への支援を行います。
3	道徳科の授業づくりと道徳教育【選択必修】	12月22日	山崎 雄介 (大学院教育学研究科教授)	★基本的には当日資料を配付する予定です。 ★テキスト:文部科学省サイトで閲覧可能な『私たちの道徳』(中学校)から資料「言葉の向こうに」(78-81頁)、「二通の手紙」(140-145頁)は必ずプリントして持参してください。中学校所属の方は、自校の教科書のコピーでも結構です(「二通の～」は出版社によっては「元さんと二通の手紙」と改題されています)。	左記テキストと筆記具を持参してください。	初歩から講じますので、とりたてて予備知識等は必要ありませんが、左記テキストを熟読しておいてください。
4	小学校英語教育の基礎から実践に向けて【選択必修】	12月22日	渡部 孝子 (教育学部教授)	★テキスト:文部科学省(2018)『小学校学習指導要領解説 外国語活動・外国語編 平成29年7月一平成29年告示』開隆館出版 ★参考文献:樋口忠彦他(2017)『新編 小学校英語教育法入門』研究社、笹島茂編著(2011)『CLIL 新しい発想の授業』三修社	左記テキスト、色鉛筆(12色)セット、筆記具を持参してください。	左記テキストを一読いただき、持参してください。
5	国語科の授業における学びの質を考える【選択】	12月25日	濱田 秀行 (教育学部准教授)	テキスト:『学習指導要領解説国語編』(小、中、高のいずれか)	左記テキストと筆記具を持参してください。	小学校・中学校の国語科の授業づくりの実践について、具体的に考えていきます。
6	前橋高崎地域をつくる大地の成り立ち【選択】	12月25日	早川 由紀夫 (教育学部教授)	テキスト「早川由紀夫『前橋高崎地域の自然史地図』キョクスピリット 2016年9月」は、当日配付します。	★油性ペン黒(例:ZEBRAおなまえマッキー)。弁当バックのフタの上で等高線をなぞります。ない人には1本100円で販売します。 ★文庫本(葉書サイズ)。厚さ2センチ程度。台にします。新書では大きすぎて入りません。 ★野外を1時間ほど歩きますので、必要に応じて防寒具などを用意してください。 ★筆記具。	

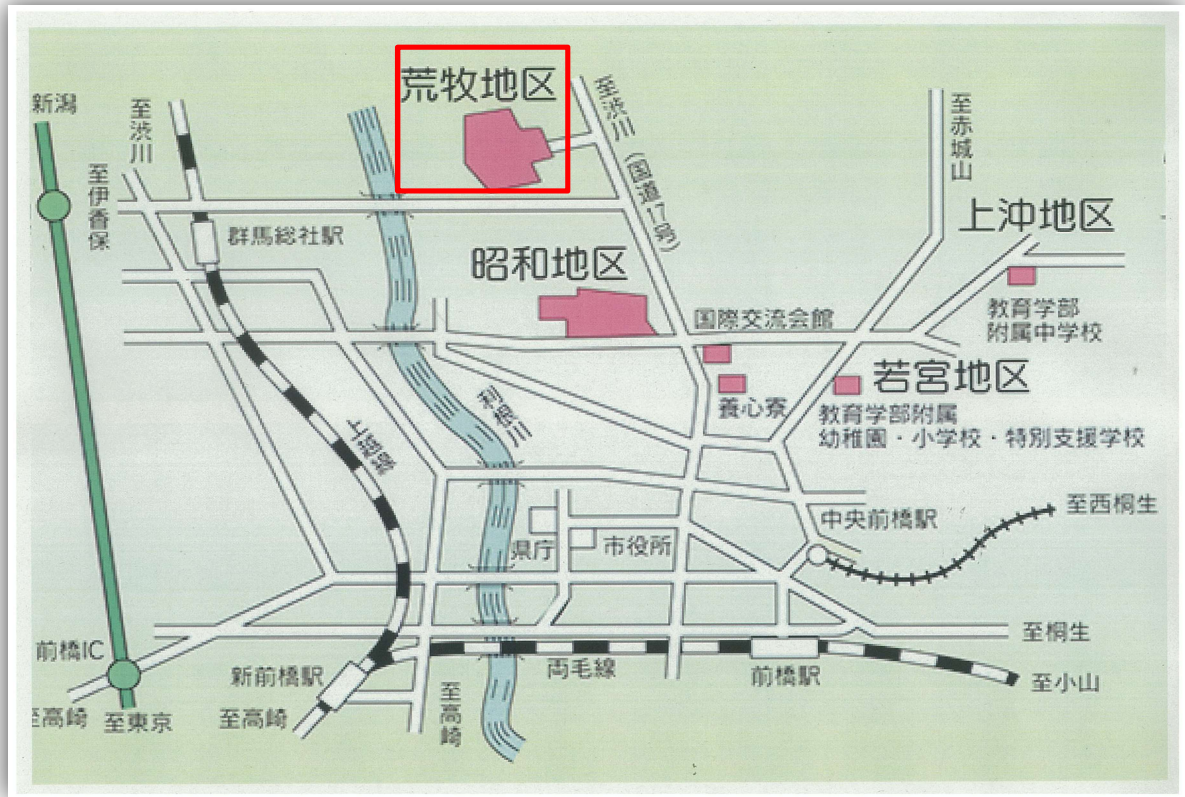
No.	講習の名称	開設日	担当講師	テキスト・参考文献	持参するもの	準備しておくこと・受講にあたっての要件
7	子どもの体力の現状と課題【選択】	12月25日	中雄 勇人 (教育学部准教授)	当日資料を配付します。	筆記具。	教育現場における子どもの体力面での課題について、考えてみておいてください。
8	肢体不自由児の自立と社会参加【選択】	12月25日	任 龍在 (教育学部准教授)	当日資料を配付する予定です。	筆記具。	肢体不自由児・者の「自立」と「社会参加」に関する新聞記事、学術論文、参考図書などを事前に幅広く読んでご参加ください。
9	幾何学の歴史【選択】	12月26日	山本 亮介 (教育学部准教授)	★当日資料を配付する予定です。 ★参考文献: ジョン・タバク「はじめからの数学(1)幾何学」青土社 2005年、小林昭七「ユークリッド幾何から現代幾何へ」日本評論社 1990年	筆記具。	初等幾何、ベクトル、複素数平面に関する基本的な知識。
10	合唱【選択】	12月26日	山崎 法子 (教育学部准教授)	楽譜・資料は当日配付します。	★動きやすい服装でご参加ください(スポーツウェアも可)。飲み物を持参してください。 ★筆記具。	それぞれが抱える指導法や発声法の問題点を発言できるよう準備してご参加ください。
11	器械運動の理解【選択】	12月26日	新井 淑弘 (教育学部教授)	当日資料を配付する予定です。	動きやすい服装(防寒着を含む)、体育館シューズ、水分補給用の飲み物、筆記具、ノート、デジカメやパット等の静止画や動画が撮れるもの(必要な方のみ)、汗拭きタオル、そのほか器械運動を実施するのに各自で必要と思われるものを持参してください。	小学校、中学校、高等学校で扱う器械運動の技を練習するので、普段からストレッチ運動等で筋肉をほぐすよう心がけてください。怪我等の理由で実技に参加できない場合は、見学も可能。
12	教育の中の医療【選択】	12月26日	吉野 浩之 (教育学部教授)	★資料は当日配付する予定です。 ★推薦図書などは講習の中で紹介します。	筆記具。	
13	ワークショップ型授業と社会科教育【選択】	12月27日	宮崎 沙織 (教育学部准教授)	当日資料を配付します。	筆記具。	
14	目で見る光の世界【選択】	12月27日	寺嶋 容明 (教育学部准教授)	当日資料を配付します。	筆記具。	特にはないが、中学から高校までの光についての学習内容に関連した事項を説明してから実際に観察してもらうので、あらかじめ高校物理程度の知識があれば講習の内容が理解しやすい。
15	住まいと防災【選択】	12月27日	田中 麻里 (教育学部教授)	★当日資料を配付します。 ★参考文献: 渡邊裕之他「水屋・水塚 水防の知恵と住まい」JLIXIL出版 2016年、磯田道史「天災から日本史をよみなおす」中公新書 2014年、吉川肇子・矢守克也・杉浦淳吉「クロスロード・ネクスト」ナカニシヤ出版 2013年、大窪健之「歴史に学ぶ減災の知恵」学芸出版社 2012年、片田敏孝「人が死なない防災」集英社新書 2012年、布野修司編「世界住居誌」昭和堂 2005年、平井聖「対訳 日本人のすまい」市ヶ谷出版社 1998年	筆記具。	
16	学校現場における特別支援教育の実践【選択】	12月27日	霜田 浩信 (教育学部教授)	当日資料を配付する予定です。	筆記具。	

会場案内図

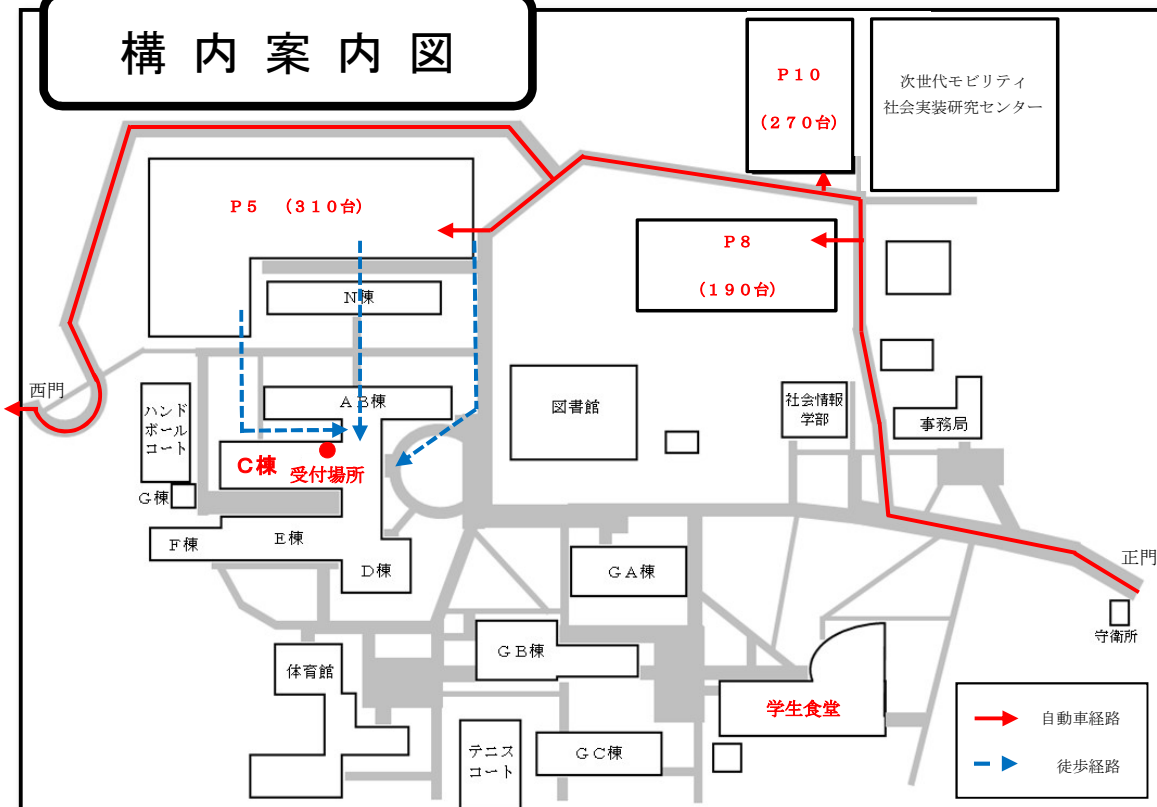
住所：群馬県前橋市荒牧町4-2

電話：027-220-7221・7396

群馬大学教育学部(荒牧地区)



構内案内図



★ 事故防止のため、進行方向を守り、枠線内に駐車してください。